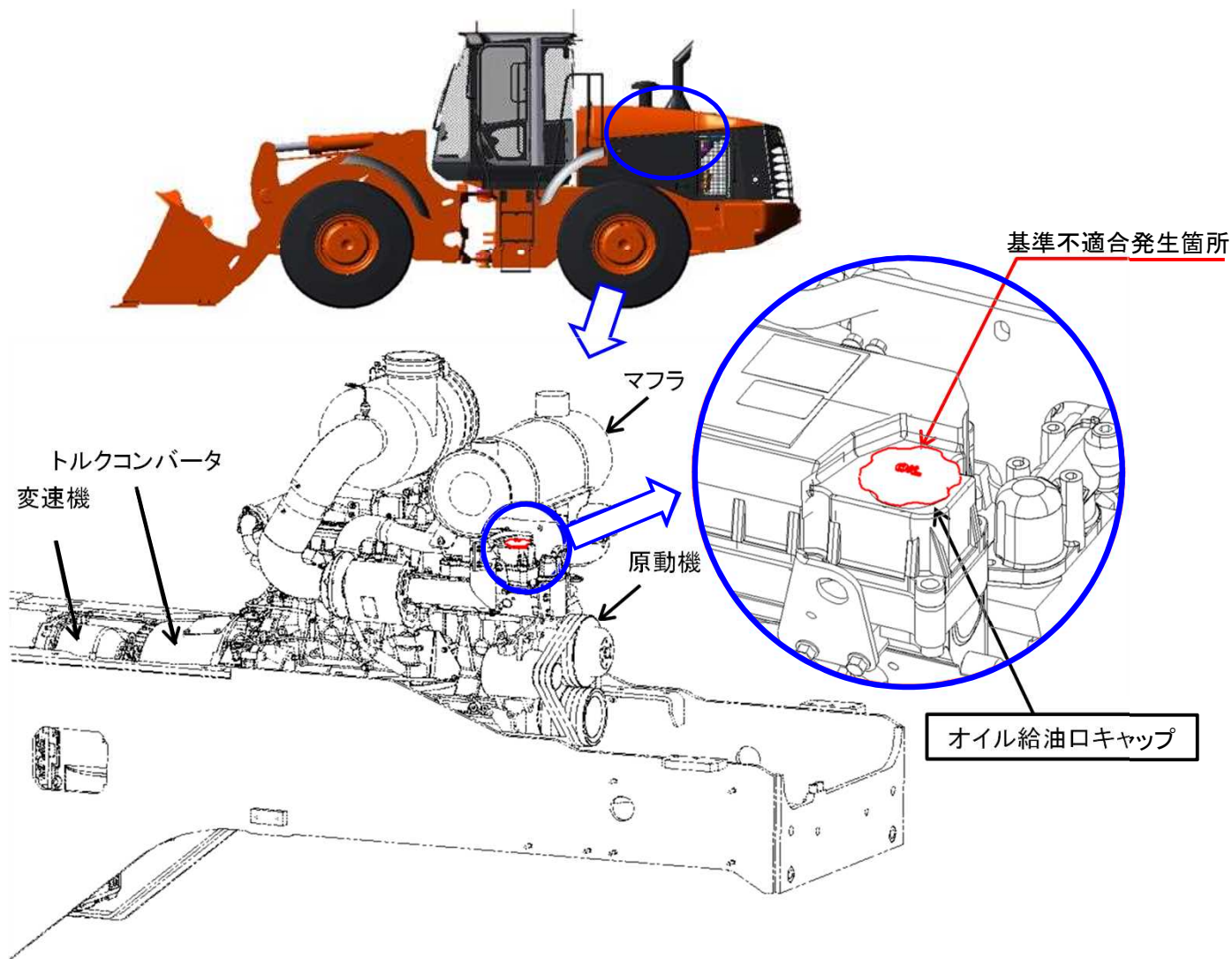


改善箇所説明図

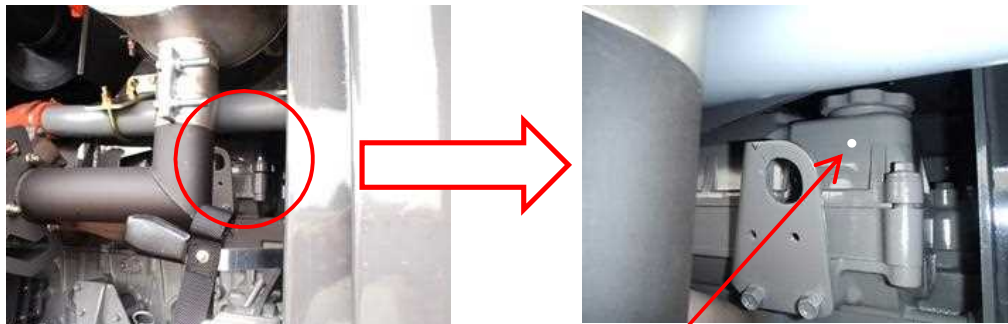


注: は交換部品を示す。

原動機において、ヘッドカバー上部にある通常使用しないオイル給油口キャップのパッキンがマフラー熱により熱劣化し、キャップが緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該キャップの緩みが進行して、最悪の場合、キャップが脱落しエンジンオイルが漏れるおそれがある。

改善措置の内容： 全車両、オイル給油口キャップをアルミ製に変更する。

識別：対策完了車については、原動機左側のヘッドカバー側面(オイル給油口下)に白色ペンキを塗布する。



白色ペンキを塗布する